

報告書〔 2 〕分析結果及びフローシート

1. 土壤試料 (2. 鉛)

		機関コード		国際的な認証 の取得	1 . ISO 9001 ~ 9003 2 . ISO 14001 3 . ISO/IEC 17025 (「付 25」) 4 . なし
分析実施機関名		T E L		注 1)	
分析主担当者名		分析主担当者の 経験年数	年	分析主担当者の 実績 (試料数)	検体

注 1) 複数回答可

分析結果 (mg/kg) 注2)		
1 回目	2 回目	3 回目

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

注2) 3回の分析結果を有効数字3桁で記入する。なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意してください。

```

graph TD
    A[＜フレイム原子吸光法＞] --> B[試料の適量]
    B --> C[加熱]
    C --> D[加熱]
    D --> E[加熱]
    E --> F[ろ過]
    F --> G[ろ液]
    G --> H[加熱]
    H --> I[100mlとする  
(試験溶液)]
    I --> J[試験溶液の希釈]
    J --> K[定量]
    
    L[＜溶媒抽出-フレイム原子吸光法＞] --> M[試験溶液の調製]
    M --> N[＜フレイム原子吸光法と同じ＞]
    N --> O[適量を分液漏斗へ]
    O --> P[pH 9～9.5とする]
    P --> Q[抽出(2回抽出)]
    Q --> R[酢酸ブチル層]
    R --> S[加熱]
    S --> T[加熱]
    T --> U[25mlとする]
    U --> V[定量]
    
    W[＜電気加熱原子吸光法＞] --> X[試験溶液の調製]
    X --> Y[＜フレイム原子吸光法と同じ＞]
    Y --> Z[分取]
    Z --> AA[定量(標準添加法)]
    
    AB[＜ICP発光分析法＞] --> AC[試験溶液の調製]
    AC --> AD[＜フレイム原子吸光法と同じ＞]
    AD --> AE[溶媒抽出]
    AE --> AF[試験溶液の希釈]
    AF --> AG[定量]
    
    AH[ICP質量分析法＞] --> AI[試験溶液の調製]
    AI --> AJ[＜フレイム原子吸光法と同じ＞]
    AJ --> AK[試験溶液の希釈]
    AK --> AL[定量]
  
```

分析法	1. フルード原子吸光法 2. 電気加熱原子吸光法 3. ICP発光分析法 4. ICP質量分析法 5. その他()
試料の分取量	() g
試験溶液の調製に用いた酸の量	() ml () ml () ml () ml
試験溶液の量(定容量)	() ml

溶媒抽出	1. 実施する 2. 実施しない
試験溶液の分取量	()ml
溶媒の種類 抽出回数 溶媒の使用量	1. 酢酸 ⁺ ₇ 2. MIBK 3. トル 4. その他 ()回 ()ml / 回
最終の定容量	()ml
最終溶液の液性	1. 硝酸酸性 2. 塩酸酸性 3. 有機溶媒

＜ 原子吸光法 ＞	
フレイム法 試験溶液の希釈	1. 希釈する 2. 希釈しない 1. の場合：希釈倍率()
電気加熱法 注入量 注入の方法 原子化の方法 灯 ファイアへの添加	()μl 1. 自動注入装置 2. 手打ち 1. 黒鉛炉 2. 耐熱金属炉 3. その他() 1. 添加しない 2. Pdを添加 3. Pd以外の添加 添加元素等()
原子吸光分析装置 バックグラウンド補正 測定波長	1. 行わない 2. 重水素背景 ^フ 3. 偏光ゼーマン 4. その他() ()nm

＜ ICP発光分光分析法 ＞	
試験溶液の希釈	1. 希釈する 2. 希釈しない 1. の場合：希釈倍率()
ICP発光分光分析装置 装置の型式 バックグラウンド補正 超音波ワライザーの使用 測定時間 測定波長	1. 波長走査(シーケンシャル) 2. 波長固定(マルチ) 1. 行う 2. 行わない 1. 使用しない 2. 使用する ()秒/元素 ()nm

＜ ICP質量分析法 ＞	
使用した水	1 . 蒸留 2 . イオン交換水 3 . その他()
チューニングに用いた元素	1 . Li,Y,Ti 2 . Li,Co,Y 3 . Co,Y,La 4 . Be,Y,Ti又はBi 5 . Y,La,Ti又はBi 6 . その他()
測定質量数	()

＜検量線の作成等＞	
定量方法 方法 内標準	1. 検量線法 2. 標準添加法 3. 内標準法 3. の場合の内標準物質 1. イットラム 2. イソラム 3. ビスマス 4. その他()
検量線の作成	作成点数() 作成範囲() ~ () 注 3) 単位: 1. 量 (μg) 2. 濃度 (mg/l) 最高濃度の指示値() 空試験値(指示値)()
試料の指示値	()

注3)測定する溶液中の量又は濃度で示す。

＜分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点＞	
試験溶液の調製について	-----
測定操作について	-----
分析全般について	-----

< 計算式 >
